



ロータリー：
変化をもたらす

RI イアン・ライズリー会長テーマ

Weekly 2017-'18 Report

19
2018/1/10

クラブ会長テーマ 奉仕を通じて、みんなが輝こう！

第 2346 回例会報告

日 時：平成 29 年 12 月 13 日（水）

会 場：例会場

司 会：SAA

開会点鐘：

お客様の紹介

磯部 弘志様 東京立川 RC

佐藤 永一様 東京八王子西 RC

岸 勝利様 塞の神どんと焼き実行委員長

秩父めぐり様 // 事務局長

二階堂由佳様 体験入会

ご挨拶 岸塞の神どんと焼き実行委員長

皆さんの力強い
ご支援をいただい
て第 41 回目を迎
えることになりま
した。国立 RC を
始め多くの団体の
皆さんのお力添え



を得て成功裏に開催したいと思っておりますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

ご挨拶 秩父事務局長

2018 年度立川青年会議所国立部会長を務めさせていただき関係で、経験も浅いのですが事務局長をやらせていただいております。到らない点もあるかと思っておりますが

一生懸命務めております。当日は楽しく明るく、そして安全にできるように力を尽くして参りますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

退会のご挨拶

稲村貴美子会員

私は 11 年間お世話になりました、国立 RC をこの度退会させていただきますことになりました。お陰様で幅広い体験をさせていただきました。これは私の財産であり心から感謝申し上げます。



退会はしますがブランコ通りのお店にはおります、是非お立ち寄りください。伝統と格式のある国立 RC のますますのご発展と、会員の皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

会長報告

小澤（谷）会長

本日はありません。

幹事報告

寺澤幹事

●地区第 2 回クラブ米山奨学委員長セミナー

日時 1 月 25 日（木）15 時

場所 ハイアットリージェンシー東京

出席 木島米山奨学委員長

●東京世田谷 RC 創立 55 周年式典のご案内

日時 3 月 14 日（水）17 時 30 分

場所 明治記念館

登録料 18,000 円・申込 2 月 13 日まで

委員会報告

RI 第 2750 地区 多摩中グループ

Rotary



東京国立ロータリークラブ

会長 小澤 谷守

幹事 寺澤 武

例会日：毎週水曜日

例会場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事務所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL：kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB：http://kunitachi-rc.com/

会報委員：青木 健・平川 貴浩・岡本 貞雄・秋廣 道郎

●塞の神どんど焼きについて 関(俊)社会奉仕委員長
1月7日は前日準備、8日は早朝より大変でございますが、ご協力を切にお願いします。詳細は案内を配布しましたのでご確認ください。

●創立 50 周年記念事業委員会の経過報告

吉野 50 周年記念事業委員長
経過報告書を配布しました。記念事業として5つの提案が出ています。1月17日に委員会を開催しますので、提案者は詳細を説明できるようにしてきてください。なお記念講演は行いません。予算は少ないので考慮して下さい。

ニコニコBOX

川向親睦活動委員

●小澤谷守会長 もうすぐクリスマス、本日の林会員の卓話楽しみでした。よろしくお願いします。本日のお客様、どんど焼き実行委員会委員長 岸さん・事務局長 秩父さん、ようこそおいで下さいました。歓迎します。又、体験入会二階堂さん大大大歓迎です。

●寺澤幹事 林会員の卓話、楽しみに拝聴させていただきます。クリスマスのお話しと聖歌隊の歌声を聴いて心が癒されます。

●小澤孝造会員 林牧師の一早いクリスマスの話、楽しみです

●津戸会員 今日の林会員の卓話楽しみにして居ります。卓話の結果もしかして私もクリスチャンに転向するかもしれませんアメン

●五十嵐会員 林会員の卓話を楽しみにしております。

●村上会員 立川RC磯部さんのご来会を歓迎します。林会員の卓話を楽しみにしています。

●秋廣会員 林会員の「クリスマスのお話」楽しみにしています。讚美歌も久しぶりにお聞きしたい、聖書の話もちょっぴりお願いします。洗礼を受けそびれた不良「老人」「壮年」より。

●山崎会員・本間会員・木島会員 本日の卓話、林会員のお話楽しみに聞かせていただきます。

●遠藤常臣会員・喜連紘子会員・北島正典会員 林会員の卓話とコーラス、楽しみにしております。東京メトロチャーチ開設おめでとうございます。

●近藤会員 林様、メトロチャーチの皆様、本日はクリスマスのお話、楽しみに聞かせていただきます。

●稲村会員 本日は二階堂が体験入会をさせていただきます。皆様今後共よろしく願い申し上げます。

●喜連元昭会員 林さん、東京メトロチャーチ国立教会の開所おめでとうございます。これからの発展を期待しております。体験入会にお見えの二階堂様、是非RCライフの一端をお楽しみ下さい。

●秋山会員 昨日の同好会ゴルフでお誕生日だった秋廣殿から年令ハンディで準優勝させて頂きました。大ニコさせていただきます。

●杉田会員・長嶋会員・関俊之会員・北島清高会員・鈴木会員 林会員、天満宮でのクリスマス、楽しみにしています。

●林会員 今日は会員卓話にご指名いただき、ありがとうございます。どうぞよろしく願いいたします。

●三田会員 林会員の卓話、楽しみです。聖歌隊の歌も楽しみです。

●SAA 委員会(岡本正伸会員・小川会員・岡田会員・平川会員) 林会員、本日はクリスマスのお話しを楽しみにしています。又、聖歌隊の美しい歌声が例会を盛り上げて盛会になる事と思います。

●ゴルフ同好会(川向会員・秋廣会員・秋山会員) 昨日のコンペで1打差で優勝しました(川向)。2位3位同じ打数ですが、年令で秋山会員が2位になりました。秋廣会員は昨日は誕生日で3位入賞でした。

★ニコニコBOX 合計 71,000円 累計 809,000円

出席報告

北島(清)出席奨励委員

12月13日 在籍49名中 出席41名

前々回(11月29日) 規定休会

閉会点鐘

小澤(谷)会長

卓話



東京メトロチャーチ主管牧師

林 幸司会員

クリスマスのお話



■講師の紹介

近藤プログラム委員長

東京メトロチャーチは11月に増田書店横の「銀だこ」があるビルの5階に開所されました。大変喜んでおります。

本日はよろしく申し上げます。

■クリスマスのお話

林 幸司会員

この度、会員卓話をさせていただけることを、心より感謝いたします。

国立ロータリークラブに入会して一年半が経ちましたが、みなさんがいつも私を優しく受け入れてくださることを、心から感謝いたします。

牧師という仕事をしていますと、なかなか教会の外ではお友だちが出来ませんでした。先ほど、私達の教会の聖歌隊が歌いましたが、この方々には私は「先生」と言われています。大変有りがたいことだと思います。しかし、この場では「林さん」と呼ばれます。それはとても大切な場だと思います。

ここに来て、私を牧師としてではなく、林幸司としてお付き合いいただけることに、新鮮な心地よさをおぼえています。

今回卓話をさせていただけることも、奇跡だと思っています。みなさんに受け入れられている、仲間として認めていただけているという愛を感じています。

特に誰かから「愛しているよ」と言われたわけではありません。

恐らく、日本の教会の中で、神社の社務所で、クリスマスの賛美を歌い、聖書のお話をさせていただくことは、奇跡的なことではないかと思っています。

少し、クリスマスの出来事をお話しさせていただきます。全部をお話するには、とても時間が足りませんので、レジメに書かせていただきました。ご覧下さい。

今日は、クリスマスの物語の中から一つだけお話ししたいと思います。

ご存知のように、クリスマスはイエス・キリストが生まれたことをお祝いする時です。

*

【イエス・キリスト誕生のいきさつ】

* 青字の部分は聖書の言葉

新約聖書のルカによる福音書2章にはこうあります。「ヨセフもガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、身重になっているいなずけの妻マリヤもいっしょに登録するためであった。」

マリヤは天使から、自分が結婚していないのに、救い



▲クリスマスソングを歌う聖歌隊の皆さん

主を産むというお告げを受けました。それは、ユダヤの言葉では「メシヤ」、ギリシャ語では「キリスト」日本語では、「救い主」を産むということです。それは、旧約聖書の昔から、預言されてきたもので、すべてのユダヤ人が待ち望んでいたことでした。

ヨセフは、彼女が妊娠したことを聞いて動揺しますが、夢で天使からいきさつを聞いて、彼女を受け入れました。臨月になっていた時、ローマ帝国からの勅令で、彼らが住んでいた田舎町のナザレから、エルサレムの南にあるベツレヘムへと移動しなければなりません。彼らは、遠い旅をすることになりました。

ベツレヘムの宿屋は一杯で、馬小屋に泊まるしかありませんでした。そこは、とても臭く、汚い場所だったに違いありません。しかしその夜、マリヤは産気づいて、男の子を出産したのです。そして家畜のエサを入れる「飼葉桶」に寝かせました。

*

【羊飼いへの天使からのお告げ】

その夜、ベツレヘム郊外では、羊飼いが羊の群れの番をしていました。

「さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていた。すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。」(ルカによる福音書2章)

彼らは、天使の言葉を受けて、羊を連れて救い主を捜し当て、礼拝したのでした。

*

【真実な愛】

ここで、少し私自身のことをお話しさせていただきます。

私は大阪市に生まれました。家は、特にクリスチアンの家庭ではありません。高校生の時、私のクラスの友人が、「俺が泣く映画があるから、観に行こう」と私を誘いました。着いて行ったら、そこは映画館ではなく、教会でした。私は彼に騙されたと思いましたが、仕方なくその教会に入って、三浦綾子原作の「塩狩峠」という映画を観たのです。彼は、泣いていましたが、私は釈然としない気持ちで帰りました。

その後、また教会の日曜学校に参加しました。その時に読んだ聖書の箇所を今でも憶えています。

「愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、不正を喜ばずに真理を喜びます。すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、すべてを耐え忍びます。愛は決して絶えることはありません。」(コリント人への第一の手紙 13章 4～8節)

私は、聖書にこんなことが書いてあるとは思ってもみませんでした。丁度、私は「愛に悩んでいる青年」でした。隣のクラスの女の子と付き合っていたので、「愛している」ということと「好き」ということの違いが知りたかったのです。みなさんも、そんな時代があったのではないのでしょうか？

最後に「祈りましょう」と言われたのですが、私は祈り方も知らなかったので、困ってしまいました。けれども、こうつぶやきました。「もし、神様が本当にいるのだったら、ここに書いてある愛を私に与えてください」と・・・

それから、三日経って、彼女から「もうお付き合いをやめましょう」と言われました。どうも、私は彼女を束縛しすぎていたようでした。「あなたは、お付き合いをやめたら、幸せになるの？」と聞くと「うん！」とはっきり言われてしまいました。「それなら、いいよ」と言って、電話を切ってしまいました。私は、自分の行動が信じられませんでした。それまで私は、誰かのためにこんなに自分の気持ちを犠牲にしたことがなかったからです。

その時、日曜日に祈ったことを思い出しました。それは、自分を犠牲にするという小さな愛だと分かりました。その途端、この神様は存在している本物の神だと確信したのです。

その後、私は教会に通い始めました。そして、イエス・キリストの十字架と復活のことを知り、ここに書いてあった愛は、キリストが私を愛してくれている愛だと知ったのです。

*

【聖書の中の聖書】

聖書には、こう書かれています。この箇所は、聖書の中の聖書とされています。

「神は、実に、そのひとり子(イエス・キリスト)をお与えになったほどに、世(すべての人々)を愛された。それは御子(イエス)を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(ヨハネによる福音書 3章 16節)

聖書の神が、地上にイエス・キリストを生まれさせた本当の理由がここに書いてあります。

それは、私達一人一人を、神の一人子を与えるほどに、愛しているからと言うのです。

*

【職業奉仕は、人々に幸せをもたらす】

大学を出て、製粉会社に就職し、営業企画室で働きました。二年後に牧師になるべく、退職する時、送別会で専務が言われたことを思い出します。

「林君、君は牧師という方法で、人々の幸せのために、働いていくことになる。仕事は違うようになるが、私も同じことをしているということを憶えて置いて欲しい。それは、私はこの製粉会社で、小麦粉を世に送り出すことで、人々の幸せに貢献していきたいと思って勤めてきた。君も、その世界で全力を尽くし、人々を愛して、幸せのために貢献して欲しい。私達は同士なんだということを憶えて置いて欲しい」と。

今思えば、専務がおっしゃったことは、ロータリークラブで言うところの「職業奉仕」のことだったのだと気付かされます。

聖書にこういう言葉があります。

「しかし、あなたには非難すべきことがある。あなたは初めの愛から離れてしまった。」(ヨハネによる黙示録 2章 4節)

私は、五年前に会堂を火事で無くしてから、なんとか次の会堂を取得しようがんばってきました。しかし、もしかしたら、いつの間にかあの専務に言われたことを忘れていたかもしれません。私は本当に真実な愛をもって、新しい会堂を求めているのか・・・と。

そんな時にもう一度、「最初の愛」を取り戻すことを気付かせてくれたのは、ロータリーでした。

このクリスマスにあたり、私達は、最初に持っていた愛と情熱を思い出したいと思います。それぞれのお仕事と生き方を通して、人々の幸せに貢献するような、愛の生き方を選び取って行きたいと思います。